



【学会設立50周年記念事業】  
第68回日本水環境学会セミナー

# PFOS, PFOAおよびその他の PFASをとりまく国内外の現状と課題

主催：（公社）日本水環境学会  
後援：全国環境研協議会  
期日：2023年1月24日（火）13：00～16：40  
会場：オンライン（ウェビナー）後日配信はありません。

ペルフルオロオクタン酸（PFOA）について2003年にUSEPAが「人間にとっておそらく発がん性物質である」と発表して以降、多くの研究がなされてきました。2020年5月28日付け環境省水・大気環境局長通知「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について」において、水環境に係る暫定的な目標値として $50\text{ngL}^{-1}$ （ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）およびPFOAの合算値）が設定され、さらに2021年3月26日付け環境省水・大気環境局長通知「ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）について」において、優先的に知見の集積を図るべき物質としてPFHxSを要監視項目に位置付けることが決まりました。2020年度には環境省により各都道府県の排出源となり得る施設周辺等143地点において、有機フッ素化合物全国存在状況把握調査が実施されるなど、PFAS（ペルおよびポリフルオロアルキル物質）の水環境における挙動を知ることの重要性が増しています。本セミナーでは、行政機関、研究機関、大学などから各分野の専門家をお招きし、最新情報および今後の展望についてご講演いただきます。

## 参加概要（詳細は次ページ）

参加費 会員および団体会員：無料，非会員：3,000円（税込）  
（講演資料集（印刷物）配布はありません）

事前参加申込のみ（当日参加はできません）

申込締切 2023年1月16日（月）（非会員）お振込み締め切り日 同左

【問い合わせ】公益社団法人日本水環境学会 事務局 セミナー係  
〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7グリーンプラザ深川常盤201号  
Tel.03-3632-5351 ※E-mail [seminar\\_info@jswe.or.jp](mailto:seminar_info@jswe.or.jp)

ご注意：当セミナーの録音、撮影、データ記録、複製・転載等は固く禁止とします。  
違反者には法的措置をとる場合があります。

